１０／１８（月）～の行事

はじめよう、つづけよう。
「新北海道スタイル」
～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

※7月14日(水)13:00 配布分開催日程等の変更

報道発表資料の配付日時　　９月　１日（水）１３時００分

発表項目（行事名）	「北の住まいるタウン」に係る「出前講座」の開催について		
記者レクチャーのお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	○　「北の住まいるタウン」の取組を広く知っていただき、先進的な取組事例や意見交換を通じて、まち・地域づくりに活用していただくための「出前講座」を道内３地域で開催します。 【出前講座の概要】 ＊各回13:00～16:00　定員20名（先着順）　参加費無料 ＊プログラム ①事例紹介：実践市町村に学ぶ「北の住まいるタウン」 ②講義　　：話し合いの場つくりのコツとファシリテーション技術 ③演習　　：日頃の課題から地域の資源・取組のアイデアを考える ※事例については、別紙パンフレット参照 ＊日時・会場等 ● **10月18日(月)　旭川市　ときわ市民ホール** 申込締切　10月11日（月） ● **10月19日(火)　北見市　北見経済センター** 申込締切　10月12日（火） ● **10月25日(月)　帯広市　帯広経済センタービル** 申込締切　10月18日（月） ＊申込方法・申込先 「氏名」「電話番号」「所属・役職など」「メールアドレス」「参加希望会場」（複数可）を記載のうえ、（株）石塚計画デザイン事務所（担当：蔵田・小林）あてＦＡＸ・Ｅメール・電話のいずれかで申し込む Fax:011-251-7574/Eﾒｰﾙ:koza@community-design.jp/Tel:011-251-7573		
参考	**「北の住まいるタウン」とは** 人口減少・高齢化が急速に進む北海道の市町村において、持続可能なまちづくりを進めるため、「コンパクトなまちづくり」「低炭素・資源循環」「生活を支える」取組を一体的かつ連携させ、誰もが安心して心豊かに住み続けられるまち・地域づくりを目指す取組。		

報道（取材）に当たってのお願い		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所) 道政記者クラブ（８月２３日（月）１３時　発表）

担当（連絡先）	建設部建設政策局建設政策課　（担当者：課長補佐　井馬　俊安） ＴＥＬ ダイヤルイン ０１１－２０４－５２８４　内線２９－８０４ 上川総合振興局旭川建設管理部地域調整課　（担当者：課長　山下誠一） ＴＥＬ ダイヤルイン ０１６６－４６－５１５１　内線４１４０

北海道

北の住まいるタウン

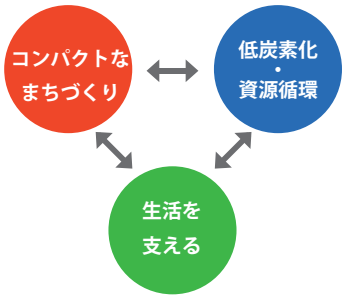
まちづくりの
未来を
みんなで
考えよう！

出前講座

誰もが安心して心豊かに住み続けられるまち・地域を目指し、「コンパクトなまちづくり」「低炭素・資源循環」「生活を支える」取組を一体的かつ連携して進める「北の住まいるタウン」。

北海道では、この「北の住まいるタウン」の考え方を広く知っていただき、先進的な取組事例や意見交換を通じて、まち・地域づくりに活用していただくための**出前講座を3地域で開催**します。

地域のまちづくりに関心のあるみなさん、ご一緒にこれからのまちづくりの進め方を考えましょう！



他の地域から、北の住まいるタウンの取組のヒントをもらおう

先進的な市町村の取組を担当者から聞こう！

参加者同士で、地域のまちづくりの課題や取組のアイデアを情報交換！

1 旭川市

10.18（月） ときわ市民ホール
申込締切 10/11（月）

●事例紹介
沼田町

沼田町産業創出課　大原 利啓 氏

農村型の歩いて暮らせるまちづくりとして、小・中学校やこども園、診療所や介護施設、スーパーマーケットなど、町民生活に必要な機能を半径 500m に再編・集約して多世代の交流拠点を創出。まちなか集住やデマンド乗合タクシー等により暮らしやすさを実現しています。

2 北見市

10.19（火） 北見経済センター
申込締切 10/12（火）

●事例紹介
江別市
（オンライン）

江別市政策推進課　鈴木 康祐 氏

誰もが仕事や生きがいを持ち、地域で暮らしつづけられる共生のまちづくりをめざして、モデル地区に介護施設や地域交流拠点施設等を整備した「ココルクえべつ」をオープン。施設や住民、大学や商店街などが連携しながら、生涯活躍のまちづくりを進めています。

3 帯広市

10.25（月） 帯広経済センタービル
申込締切 10/18（水）

●事例紹介
津別町

津別町住民企画課　加藤 端陽 氏

地域資源を生かしたコンパクトなまちづくりをめざし、まちなかでの複合庁舎建替に合わせ、図書館、交通拠点、買い物拠点を集中整備し生活の利便性と賑わいを創出していきます。官民協働のまちづくり会社の創設や、経済とエネルギーの地域循環にも取り組んでいます。

○各回とも、新型コロナウィルス感染症対策を十分に行い開催します。
- 会場入口での消毒液の設置
- 会場内のこまめな換気
- 人が密集しないよう十分に広い会場での運営

時間
13:00 ▶ 16:00

定員
各会場20名

参加費無料

裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/kks/kitasuma_top.htm

主催：北海道（建設部建設政策局 建設政策課）
事業受託者：株式会社石塚計画デザイン事務所

各回のプログラム

時　間		内　容	
12:30～		開場	
13:00～13:10	10分	開会挨拶ほか	北の住まいるタウンとは
13:10～13:50	40分	事例紹介	実践市町村に学ぶ「北の住まいるタウン」
13:50～14:30	40分	講義	話し合いの場づくりのコツとファシリテーション技術
14:30～14:40	10分	休憩	
14:40～15:40	60分	演習	「北の住まいるタウンの3つの取組テーマから、 日頃課題と感じていることや地域の資源・取組のアイデアを考えよう」
15:40～15:55	15分	共有とまとめ	各グループの意見を共有し、全体で確認します。
15:55～16:00	5分	アンケート記入	
16:00		終了	

各回の会場

開催地	① 旭川市 10/18(月)	② 北見市 10/19(火)	③ 帯広市 10/25(月)
会場	ときわ市民ホール 4階 多目的ホール	北見経済センター 2階 2号室	帯広経済センタービル 4階 N403会議室
交通等	旭川市5条通4丁目 旭川駅より徒歩15分 駐車場(有料)あり	北見市北3条東1丁目 北見駅より徒歩5分(300m) 駐車場なし	帯広市西3条南9丁目23 JR帯広駅より徒歩5分 駐車場なし

【 参加にあたってのお願い 】 新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点から、次の事項にご協力お願いします

- ◉ 会場内でのマスクの着用
- ◉ 「北海道コロナ通知システム」の登録
- ◉ 手指の消毒及び咳エチケットの徹底
- ◉ 事前の体温計測・ご自身の体調の確認

※当日体調が優れない方、検温で37.5度以上の方の入場はお断りします。

北の住まいるタウン 出前講座 参加申込書

申込締切 各開催日の1週間前

■ 参加ご希望の方は、下記に記載のうえ、FAX・電話・Eメールのいずれかでお申し込みください。
■ Eメールで申し込まれる場合は、下記の内容をメール本文に記載のうえ、お申し込みください。
■ お申込後3日以内に事務局から受付の連絡がない場合は、お手数ですがお問い合わせください。

メールでの申込はこちら▶

氏　名		電話番号	
所属・役職など		メールアドレス	
参加希望会場 (複数選択可)	参加をご希望される会場に○をつけてください ① 旭川市 10/18(月)　② 北見市 10/19(火)　③ 帯広市 10/25(月)		

ご記入いただいた個人情報は、本事業の運営管理に使用するとともに、本会場から新型コロナウィルス感染者が発生した場合、必要に応じ、保健所等へ提供させていただきます。

主催：北海道 建設部建設政策局建設政策課　(電話011-204-5284　担当：髙山)

お申込・お問い合わせ先：(株) 石塚計画デザイン事務所　(担当：蔵田・小林)

FAX 011-251-7574　電話 011-251-7573 (平日9:30~18:00)

E-mail koza@community-design.jp

facebookページもご覧ください。「北の住まいるタウン」